

令和6年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：民生局健康部市立病院課

1 施設概要

施設名称	横須賀市立市民病院
指定管理者名	公益社団法人地域医療振興協会
指定期間	令和4年4月1日～令和14年3月31日（10年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	4月16日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 4月の1日平均患者数は、入院患者198.3人、外来患者368.8人であった。 医療機械の維持管理について、各種実施報告書を確認し、磁気共鳴画像診断装置、移動型外科用X線テレビ装置、CTスキャナ装置、高圧蒸気滅菌装置の保守・点検が適切に実施されていることを確認した。 衛生管理の実施状況について、各種報告書を確認し、トイレ消臭・メンテナンスについて衛生管理が適切に実施されていることを確認した。 既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「ポータブルX線撮影装置部品交換修繕」について修繕物件を確認し、適切に完了していることと、修繕後の運用でも問題が発生していないことを確認した。
5月	5月28日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 5月の1日平均患者数は、入院患者178.1人、外来患者396.8人であった。 宿日直日誌、保安全管理室日報、労働安全衛生委員会議事録及び駐車場管理日誌を確認し、日ごとに具体的に記載されていることや適切に決裁、保管されていることを確認した。 事故報告書、ヒヤリハット報告書を確認した。事故発生時の緊急連絡網を作成、関係者に周知しているほか、毎月開催している医療安全管理委員会においてヒヤリハット事案の情報共有、振り返り、今後に向けた反省を行っていることを当該委員会議事録にて確認した。 患者の待ち時間短縮にかかる取り組みについて、会計はクレジット払いに対応している自動支払機への案内などにより、待ち時間の短縮に努めている。また、診断書の申請から交付まで3週間前後で交付しているが、院内の

	文書管理システムをより有効に活用し、申請から交付までの期間の短縮を目指していることを確認した。 病院利用者からの意見は、来訪、電話、意見箱などにより受け付けている。患者支援室がとりまとめ、重要案件は管理者まで供覧している。 患者等の個人情報、指定管理者の内規である個人情報保護規定に則り適切に管理していることを確認した。 クリニックとの連携について、クリニックを個別訪問したり病院の情報をクリニックに伝えるための広報誌を発行、配布したりしていることを確認した。
6 月	6 月 18 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 6 月の 1 日平均患者数は、入院患者 177.6 人、外来患者 368.4 人であった。 医療機械の維持管理について、実施報告書を確認し、プラズマ滅菌装置(ステラッド 100NX)の保守・点検が適切な時期に実施されていることを確認した。 廃棄物の処理について、各種実施報告書及びマニフェストを確認し、RI 廃棄物、レントゲン廃液、特別管理産業廃棄物、産業廃棄物（ガラス陶器屑、廃プラ類等）、産業廃棄物（汚泥・廃油等）、一般廃棄物、脱水汚泥の運搬及び処分が適切に運用及び管理されていることを確認した。 既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「東棟 2 階 HCU カーテン修繕」について現地確認し、適切に施工完了していることを確認した。
7 月	7 月 16 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 7 月の 1 日平均患者数は、入院患者 190.8 人、外来患者 369.7 人であった。 業務日報等作成・整理・保管状況について、調定表及び収入日計表の書類確認を行い、適切に保管されていることを確認した。 医療機械の維持管理について、各種実施報告書を確認し、磁気共鳴画像診断装置の保守・点検が適切な時期に実施されていることを確認した。 各種点検報告書を確認し、自家発電設備、自動ドア設備等の点検が適切に実施されていることを確認した。 既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「院内看宿屋外鉄骨階段修繕」について現地確認し、適切に施工完了していることと、施工後の運用でも問題が発生していないことを確認した。
8 月	8 月 20 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 8 月の 1 日平均患者数は、入院患者 201.9 人、外来患者 335.7 人であった。

	各種点検報告書を確認し、中央監視、ボイラー管理委託、警備業務委託、エレベータ保守委託、院内の電話設備保守委託、除害施設保守委託、環境測定及び放射線施設管理業務委託の点検等の保守が適切に実施されていることを確認した。
9 月	9 月 17 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 9 月の 1 日平均患者数は、入院患者 159.9 人、外来患者 392.5 人であった。 施設・設備の点検状況について、各種点検報告書を確認し、ばい煙測定、防火機器の保守点検が適切な時期に実施されていることを確認した。また、各種点検で指摘を受けた箇所については優先度を設定し、適宜、修繕等で改善を図っていることを確認した。 施設の清掃実施状況や衛生管理について、各種実施報告書を確認し、一般清掃、受水槽・高架水槽、雨水槽、グリストラップ清掃及び汚泥収集運搬処理、除草・剪定等業務、花壇草花植付補助業務委託といった清掃等の管理、害虫駆除、給食管理とった衛生管理が適切に実施及び管理されていることを確認した。
10 月	10 月 17 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 10 月の 1 日平均患者数は、入院患者 166.7 人、外来患者 368.4 人であった。 医療機械の維持管理について、実施報告書を確認し、結石破碎装置、CT スキャナ装置、乳房用デジタル X 線撮影装置の保守・点検が適切な時期に実施されていることを確認した。 既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「除害施設曝気ブロワ No.2 修繕」「西棟 5 階個室クロス張替え修繕」について現地確認し、適切に施工完了していることと、施工後の運用でも問題が発生していないことを確認した。
11 月	11 月 14 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 11 月の 1 日平均患者数は、入院患者 168.5 人、外来患者 363.7 人であった。 医療機械の維持管理について、実施報告書を確認し、ガンマカメラ装置、デジタル X 線 TV 装置、全身麻酔器、一般 X 線撮影装置、血管撮影システム、逆浸透水処理システム、血液凝固分析装置の保守・点検が適切な時期に実施されていることを確認した。 療養環境の適切な維持ができているか聞き取り及び現地確認を行った。確認の結果、BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）を用いることで、空調は自動で温度設定がなされていることと、日々の室温・湿度のデータを

	中央監視室の作業日誌に記録していることにより、室温・湿度の異常が発生しないよう管理していることを確認した。
12 月	12 月 17 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 12 月の 1 日平均患者数は、入院患者 167.9 人、外来患者 395.4 人であった。 医療機械の維持管理について、実施報告書を確認し、全自動総合血液学分析装置、プラズマ滅菌装置（ステラッド 100S）の保守・点検が適切な時期に実施されていることを確認した。 施設や設備の点検状況について、各種点検報告書を確認し、受電設備の保守点検が適切な時期に実施されていることを確認した。各種点検で指摘を受けた箇所については優先度を設定し、適宜、修繕等で改善を図っていることを確認した。 既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「移動型外科用イメージ装置レンズ交換修繕」について現地確認し、適切に施工完了していることと、施工後の運用でも問題が発生していないことを確認した。
1 月	1 月 21 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 1 月の 1 日平均患者数は、入院患者 198.2 人、外来患者 383.9 人であった。 医療機械等のシステム点検状況について、故障対応報告書を確認し、臨床検査情報システム、薬剤部機器システム、医療情報システム等の各種システムが保守や必要に応じた故障対応が実施されていることを確認した。 施設の清掃実施状況について、各種実施報告書を確認し、汚水槽、雑排水槽清掃が適切な時期に実施されていることを確認した。 既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「サーバー室右側壁掛けエアコン交換修繕」について現地確認し、適切に施工完了していることと、施工後の運用でも問題が発生していないことを確認した。
2 月	2 月 18 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 2 月の 1 日平均患者数は、入院患者 199.4 人、外来患者 372.4 人であった。 医療機械の維持管理について、実施報告書を確認し、移動型 X 線装置、一般 X 線撮影装置、放射線治療計画システム、FPD システム、全自動化学発光免疫測定装置の保守・点検が適切な時期に実施されていることを確認した。 既に完了している修繕物件から無作為に抽出した「LAN ケーブル敷設修繕」について現地確認し、適切に施工完了していることと、施工後の運用でも問題が発生していないことを確認した。

3 月	3 月 18 日に現地確認を行い、指定管理者より運営状況を聴取し、協定書に基づいた運営が行われていることを確認した。 3 月の 1 日平均患者数は、入院患者 182.0 人、外来患者 346.3 人であった。 施設、設備点検状況について、各種点検報告書を確認し、オートクレーブ性能検査、施設における総合点検、防火対象物等の点検や保守が適切に実施されていることを確認した。 宿日直日誌、保安管理室日報、労働安全衛生委員会議事録及び駐車場管理日誌を確認し、日ごとに具体的に記載されていることや適切に決裁、保管されていることを確認した。 職員を対象とした教育・研修が実施されているか、研修・学会出席実績や図書室の利用状況を確認し、各職員が適宜必要な研修を受講していることと、図書室が自己研鑽のために利用されていることや、必要に応じて書籍の入れ替えを行っていることを確認した。 地域における役割と連携が適切に図られているか、聞き取り確認を行った。聞き取りの結果、市立 2 病院の連携については、幹部会議、経営会議、合同会議という形で、月に 3 回の連携を図っていることを確認した。また、近隣の医療機関へ挨拶回りを行っていることや、年に一度「診療のご案内」という院内情報を掲載した冊子や、「新西海岸通り」という広報誌を配布し、連携を図るよう努めていることを確認した。
-----	--